

冬真っ只中の12月、1月、地域のイベントに本校の生徒たちが参加してくれました。  
 厳しい寒さの中、頑張ってくれた様子を紹介します。

# 穂積地区 餅つき大会

毎年この時期に行われる恒例行事。  
 本校からは生徒会やクラブ生徒が参加しています。

12月23日(月)『穂積地区餅つき大会』が行われました。当日の天気は晴れ。しかし、会場の『穂積コミュニティセンター』はビルの谷間にあり、冷たい風がジュンジュン。この状況の中、参加してくれた5人の生徒会執行部の皆さんは、あまり経験のない杵と臼に苦戦しながらも一生懸命餅をついていました。つきたての餅をちぎっては丸め、あんこ、きなこ、大根おろしのとてもおいしい3つの味に手際よく仕上げていきました。その後、もちろんできたての餅をお腹一杯ごちそうになりました。ありがとうございました。



茨木西高校の正門前の坂を下りて右折した所に「スマイルコート茨木紫明園」があります。4年前から訪問をしてコンサートを開いています。

# クリスマスコンサート

12月25日(木)、老人ホーム スマイルコート 茨木紫明園のクリスマスコンサートに、フォークソング部6名と吹奏楽部11名で参加してきました。

20～30人のおじいちゃん、おばあちゃんの前で“あわてんぼうのサンタクロース”などのクリスマスソングを歌ったり演奏したり、手作り歌詞カードをもって全員で“上を向いて歩こう”を大合唱したりしました。おじいちゃんもおばあちゃんも、手拍子をとったり、リズムに合わせて体を揺らしたりと、みなさん楽しんで頂けたようです。

最後の曲のあとには、アンコールの掛け声もあって、もう一曲、演奏することができました。



# とんど焼き(春日丘地区)

「とんど焼き」は1年の始めに青竹、藁(わら)、杉、檜の枝などで作った小屋ややぐらを作り、正月飾り、書き初めなどを一緒に燃やして、無病息災を祈る行事。



1月11日(日)『春日丘地区とんど焼き』が行われました。当日の天気は曇り。気温はこの時期としてはやや高め。参加は水泳部2名と教師2名。朝10時に春日丘小学校に集合し、いきなり餅つきがスタート。参加人数が少なかったの

ので今年は餅つきだけの手伝いでしたが、人数が多い年はうどん屋などの出店の手伝いもします。さて、餅つきですが、もちろん、初めて杵と臼を使うので、スムーズにいくわけがありません。返し手と息が合わなかったり、臼の縁をたたいたり悪戦苦闘しましたが、さすがは生徒たち、徐々に慣れて次々に餅がつき上がっていきました。ふと顔を上げてあたりを見渡すと、お客さんの長蛇の列! 50人は超えていました。それを見てますます張り切る生徒たちでした。ご苦労様でした!!

